

目標達成計画

事業所：グループホーム プランタンびえい

作成日：平成27年 4月 8日

市町村受理日：平成27年 4月 20日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議にご家族の参加が少なく事業所の取り組みについてご家族の意見を活用してサービスの質の向上に繋がっていない。	運営推進会議を多数のご家族に周知し参加につなげ、意見を反映しサービスの質を高める。	運営推進会議の開催日を変えるなど工夫する。欠席のご家族にも案内の他、議事録の送付を継続的に行い、事業所内にも議事録を設置し周知しやすくする。	10ヶ月
2	5	継続的に身体拘束排除について学習の機会を持ち更に高い意識を持ち続ける。	利用者の皆様、一人ひとりの個性を尊重し、拘束のない自らが決めた自立した生活をして頂けるようサービスしていく。	研修会や学習の機会を持ち定期的にケアの取り組みを振り返る。運営推進会議等で参加者、ご家族にも周知し情報を共有する機会をもっていく。	10ヶ月
3	12	看取り介護、終末期の支援に関する思いはあるが、地域的な問題もあり医療との連携が難しくご家族に対して提示している指針の実効性について検討が必要である。	ご本人、ご家族の希望があれば出来る限りの支援ができるよう事業所として対応できる体制を整えていく。	終末期、看取り介護に対して出来る範囲の地域医療との連携を再確認し、ご家族に指針を伝え同意書は控えも渡す。職員の理解、心身の負担を配慮し職員研修に取り組み周知を図る。	10ヶ月
4	13	災害時の対策で火山噴火時、水害時の非難先が遠く、実際の移動は困難になると予想される。	火山噴火時、水害時を想定した避難体制を整備し訓練を実施する。	地域や併施設との協力体制を整える。	10ヶ月
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。